

令和5年度 桑名市の 予算

総額 993.86億円

財政のゆとりを示す経常収支比率は、直近の決算では、新市発足（平成16年度）以降で、最も財政の健全さを示す数値となっています。また、市の貯金である基金も、新市発足以来、過去最高額を更新しています。

市税収入は、経済の回復により合併以降最高額を見込んでいます。今後も健全な財政経営を推進し、本市を発展させるための取り組みを進めます。

依存財源…国や県から交付されるお金
 国庫支出金…市の特定事業のために国から交付されるお金
 地方交付税…自治体が等しく事務を遂行できるよう国から交付されるお金
 市債 ……資金調達のために市が借り入れるお金
 県支出金…市の特定事業のために県から交付されるお金

自主財源…市が自主的に調達できるお金
 市税 ……市民税や固定資産税などの市民の皆さんからの税金
 繰入金 ……各種基金などから受け入れるお金
 分担金及び負担金 ……特定の事業の受益者などが負担するお金



令和5年度当初予算は、喫緊の人口減少問題に迅速に対応し、市民の皆さんの暮らしや地域経済、まちの魅力の向上を図り、市民一人一人に寄り添った幸せを追究していくための予算といたしました。

桑名の将来へ種をまく挑戦予算

行財政改革に粘り強く取り組むことで捻出した財源を基に、にぎわいと活力にあふれる将来の「桑名」のまちづくりに向けて、果敢に挑戦する「桑名の将来へ種をまく挑戦予算」を編成しております。

人口減少対策パッケージ

「桑名市人口減少対策パッケージ」14万「リバウンドプラン」では、「流入促進」、「定着環境整備」、「流出抑制」の3つのフェーズに応じた施策を確実に実行してまいります。

総合計画の推進

消防庁舎等再編整備事業など、総合計画の3本の柱である「防災力の強化」「スマート自治体への転換」「安定した財政基盤の確立」を集中的かつ重点的に進めてまいります。また、小中一貫校整備事業など、現在、進行している「重点プロジェクト」や、まちの魅力を高める投資も積極的に進めてまいります。

持続可能なまちへ

市民の皆さんが必要とする日常生活に欠かすことのできない行政サービスを、継続して安定的に提供してまいります。そして、本市を「持続可能なまち」として、これまで以上に力強く発展させてまいりますので、皆さんの「理解・協力」をよろしくお願いいたします。

令和5年度に行う事業の一部を紹介します

消防庁舎等再編整備事業費

消防本部の高台移転に加え、大山田地区市民センター・まちづくり拠点施設との複合施設を建設し、強固な防災体制の確立と市民サービスの向上につなげます。
 (18億203.2万円)

多度地区小中一貫校建設事業費

多度地区における小中一貫校整備について、設計施工一括発注方式による事業者ノウハウを生かし、設計および造成を行います。
 (3億8,300万円)



六華苑竣工110周年記念事業費

六華苑が全国に誇る歴史的な建造物であることを周知し、シビックプライドを高めます。
 (199.5万円)



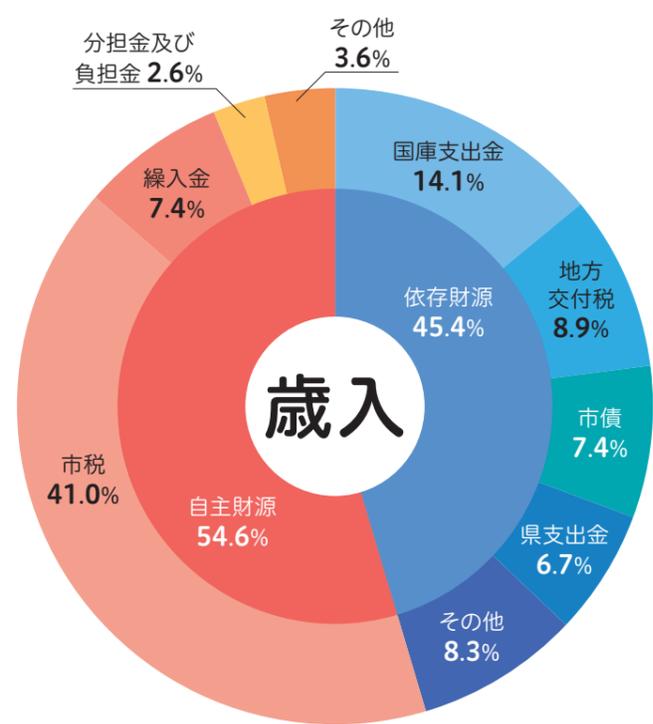
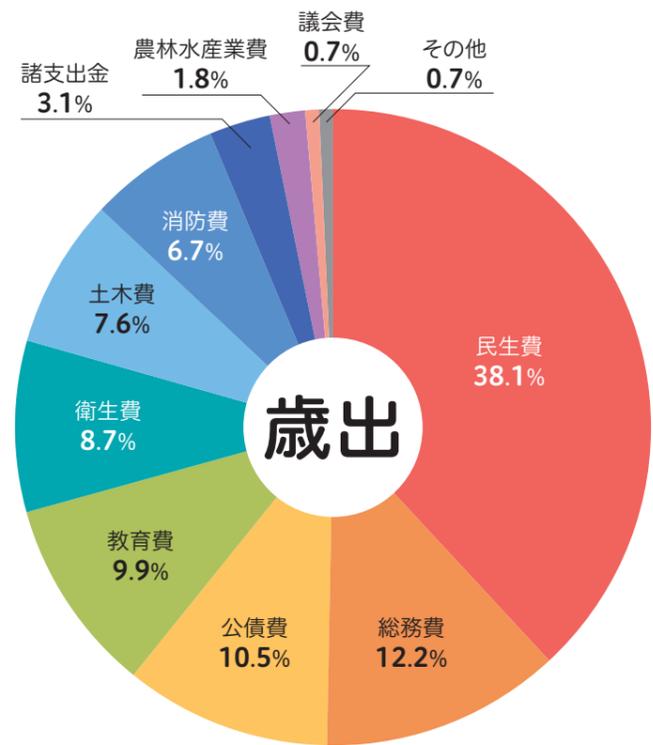
多度山快適性向上整備事業費

多度山を訪れる登山者の快適性の向上に資するため、ハイキングコースにある見晴台のリニューアルを行います。(1,151.1万円)



成人帯状疱疹予防接種助成事業費

50歳以上の市民を対象に、帯状疱疹のワクチン接種に対する助成を行うことで、帯状疱疹の発症および重症化を予防します。(541.3万円)



- 民生費 ……子どもや高齢者、障害者の福祉などに要する経費
- 総務費 ……庁舎の管理、戸籍、徴税、選挙などに要する経費
- 公債費 ……借入金の返済に要する経費
- 教育費 ……小・中学校の教育施設や文化の向上などに要する経費
- 衛生費 ……健康診断や予防接種、ごみの回収処理などに要する経費
- 土木費 ……道路や公園の維持管理などに要する経費
- 消防費 ……消防や救急、防災などに要する経費
- 諸支出金 ……公営企業会計への繰出金
- 農林水産業費 ……農林水産業の振興などに要する経費
- 議会費 ……議会の運営などに要する経費
- その他 ……商工業や観光の振興などに要する経費や予備費など

会計別予算

会計	区分		前年度比 (%)	
	令和5年度予算	令和4年度予算		
一般会計	543億6,734万円	526億7,417.2万円	3.2	
特別会計	国民健康保険事業	132億1,697.9万円	136億2,779.9万円	▲3.0
	住宅新築資金等貸付事業	廃止	1,516.1万円	皆減
	農業集落排水事業	1億9,337.7万円	1億8,537万円	4.3
	介護保険事業	111億9,936.8万円	106億8,935.6万円	4.8
	後期高齢者医療事業	35億4,332.9万円	33億9,620.4万円	4.3
	地方独立行政法人桑名市総合医療センター施設整備等貸付事業	10億7,352.2万円	12億4,480万円	▲13.8
小計	292億2,657.5万円	291億5,869万円	0.2	
企業会計	水道事業	60億2,961.2万円	44億9,516.7万円	34.1
	下水道事業	97億6,267.8万円	97億6,583.4万円	0.0
	小計	157億9,229万円	142億6,100.1万円	10.7
合計	993億8,620.5万円	960億9,386.3万円	3.4	

※企業会計の予算額は、収益的支出と資本的支出の合計額です。

問 財政課 (☎ 24-1137 FAX 24-6312)

桑名ファンクラブ拡大事業

予算額 548万円

市の認知度向上を通じて、市への移住の裾野を拡大させるため、関係人口の拡大を目的に桑名ファンクラブの会員を募集します。会員だけに桑名のイベント・お得な情報などを定期的にお知らせし、特別プレゼント企画などを実施します。

対象 市外在住者



桑名駅周辺人口集積促進事業

予算額 2,000万円

桑名駅周辺において一定規模以上の共同住宅等居住系の建築物の建築を行おうとする者に対して補助を行い、商業業務の活性化および魅力あるまちづくりの整備促進と合わせて人口減少対策を図ります。

対象 特別用途地区内において、新築・増築等を行う個人および法人 ※大規模改修・模様替えは対象外

条件 一定規模(延べ面積1,000㎡以上)、新規居住スペース20戸以上

補助額 対象建築物当たり1,000万円



そのほかの支援施策

企業等誘致奨励金

予算額 3,741万円

保育料の多子軽減対象拡大

予算額 1,508万円

私立保育園整備補助金 認定こども園整備補助金

予算額 3億48万円

待機児童対策事業費補助金

予算額 1億2,806万円

若者共創社会実現事業

予算額 97万円

全国初 出会い・結婚支援事業

予算額 134万円

① マッチングアプリ「Pairs(ペアーズ)」との連携による出会い支援(P12で紹介)

マッチングアプリの有効活用、安心・安全な利用などについてオンラインセミナーを開催し、参加者にデジタルギフトコードをプレゼントします。

② 仮想空間「メタバース」を活用した婚活イベント
仮想空間「メタバース」を活用した婚活イベントを開催します。DX推進とともに、市民の恋愛や結婚の希望が叶うきっかけづくりを提供します。



移住・定住促進事業

予算額 5,330万円

働く世代の流入をより一層促進し、移住・定住を推進するため、以下の条件に合致し、市内で住宅を取得した人に、最大100万円の補助金を交付します。

対象 県外および市外から本市へ移住する目的で住宅取得(新築・中古)した人

条件 45歳以下(単身・夫婦)かつ5年以上定住する人

補助額 最大100万円 ※(基本)60万円で加算あり

① 若年夫婦(29歳以下)30万円

② 市内企業就業 10万円



移住支援事業補助金

予算額 300万円

東京圏の一極集中の是正、桑名市への移住・定住の促進、地域の中小企業の人手不足の解消のため、東京圏から市内に移住した人に、補助金を交付します。

対象 直前の10年間のうち通算5年以上、東京23区に在住または東京圏に在住し、東京23区に通勤していた人

補助額 単身者 60万円 2人以上の世帯 100万円
※子育て世帯加算 100万円/18歳未満の世帯員の数



今年度は桑名市の 子育て施策がすごい! 移住支援



桑名市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

人口減少対策パッケージ「14万」リバウンドプラン」

桑名市の人口は、平成27年の14万3千人をピークに減少し、昨年2月に14万人を下回りました。そこで、市は令和5年度を人口減少対策に本気で取り組む1年とし、あらゆる施策で人口増をめざします。今年度予定されている「人口減少対策パッケージ」は予算総額約13億5,000万円を計上。それぞれの事業をご紹介します。各事業の詳細は市ホームページに掲載しています。



市HP

※令和5年度の予算の紹介であり、各事業の開始時期は広報くわななどでお知らせします。

中部エリア初 桑名市版子ども応援手当

予算額 2億1,660万円

一定の所得を超えていることにより児童手当・特例給付を受給できない人と、児童手当・特例給付の対象年齢でない中学校卒業後～18歳年度末までの子どもの保護者などに対して、市独自の手当を支給します。

支給額 子ども1人当たり月額5,000円

支給 6月分から支給



全国初 選べる桑名子育てリフレッシュ事業

予算額 1,394万円

市内の民間事業者と協力し「食と心の癒やしと身体の健康」をテーマとした自分時間を満喫できる、選べるプレミアムなプランを提供します。1歳未満の子どもの一時預かりとヨガや温泉、ランチなどでリフレッシュしていただけます。

対象 1歳未満の子どもの保護者

支給 選べるプレミアムデジタルチケット 11,000円分(5,500円分×2枚)、一時預かりチケット 3,000円分



県内初 子ども医療費

予算額 5億394万円

子ども医療費助成制度について、全ての年齢で所得制限を撤廃するとともに、窓口負担なしで対象年齢を18歳(高校生相当)まで拡大します。

所得制限の撤廃 4月診療分から

対象年齢の引き上げ 9月診療分から

窓口負担無料の範囲拡大 9月診療分から

※18歳年度末まで窓口負担無料化を拡大したのは県内初



県内初 AIチャットボットによる子育て応援事業

予算額 926万円

AIチャットボットを活用し、24時間365日いつでも子育てに関する知りたいことや疑問を解決できるようにします。



問 SDG s 推進課 (☎ 24-7441 FAX 24-1412)、子ども未来課(☎ 24-1172 FAX 24-1393)